

# 学校図書室連携事業

## 福島県 新地町図書館

### 基本データ

所在地	福島県相馬郡新地町谷地 小屋字樋掛田 40-1
職員数	5人
うち司書数	3人
蔵書数	85,356冊
利用登録者数	12,024人
年間貸出冊数	58,379冊
	(児童用図書貸出数 27,117冊)

### テーマ・活動のねらい等

#### 【テーマ】連携

#### 【活動のねらい】

- 子どもたちにとって最も身近な学校図書館利用の充実を図り、読書活動を推進する。
- 調べ学習を中心とした教科での図書利用による図書館の利用促進及び多様化を実現するための連携を行う。

### 取組・活動の概要

- 町内の小学校3校を対象に、月に1回2時間程度ずつ、町図書館の司書が学校図書館支援員の勤務日に学校の図書館を訪問。
- 担当教諭及び学校図書館支援員と情報交換や相談の受け付け、学校図書館整備の補助を行う。
- 授業の単元で使用可能な町図書館所蔵の図書をリスト化し、図書と図書を使った授業の促進を図る。



レイアウト変更する前の学校図書館

### 取組・活動の工夫や特徴

- 学校図書館支援員は各校週1日の勤務で無資格者の採用であり、司書教諭が置かれていない学校が多いため、司書の立場から学校図書館の現状を把握し、支援員の活動に対して助言を行い、学校図書館の整備について学校側に意見を伝えることで、学校図書館の充実を図る。
- 教科書掲載本の別置
- 町図書館所蔵の授業単元おすすめ図書リスト作成
- 学校図書館のレイアウト変更
- 1年生からの個人貸出
- 分類サインの設置



学年別の教科書掲載図書のコーナーを設けた



レイアウト変更した後の学校図書館



色別の分類サインの設置



おすすめ図書のコーナーを設けた



色別の分類サインを設置した棚

### 取組・活動の成果や今後の展望

- 学校図書館所蔵の教科書掲載図書を別置することで、授業利用のための本を探しやすくなった。
- 町図書館所蔵の授業単元別おすすめ図書リストを作成することで、学校への貸出・利用につながった。
- 学校図書館のレイアウト変更や、不要な備品の撤去を実施したことで、児童が学校図書館内でゆったり過ごすことができるようになった。

- 担当教諭と話し合うことで、1年生からの個人貸出が実現した。
- 分類サインを色別にわけ、棚の分類をはっきりさせることで書架がわかりやすくなった。